

[平成21年度設置]

計画の区分：学部¹の学科²の設置



熊本学園大学社会福祉学部第一部ライフ・ウェルネス学科
【届出】 設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 熊本学園
平成22年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画室

職名・氏名 企画室長 フクダ チェコ 福田 千枝子

電話番号 096-364-5161

（夜間） 096-364-5161

F A X 096-363-1289

e - m a i l kikaku@kumagaku.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は届出時の基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

届出時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には届出時の旧名称を記載いただき、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部
(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部¹の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部¹の学科²の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科²の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科³の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程⁴の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

目 次

1 調査対象大学等の概要等	1
2 授業科目の概要	5
3 施設・設備の整備状況、経費	15
4 既設大学等の状況	17
5 教員組織の状況	19
6 留意事項に対する履行状況等	33

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 熊本学園

(2) 大学名

熊本学園大学

(3) 大学の位置

〒862-8680

熊本県熊本市大江二丁目5番1号

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	届出時	変更状況	備考
理事長	(キタコガ カツユキ) 北古賀 勝幸 (平成4年12月)		
学長	(サカモト タダシ) 坂本 正 (平成14年8月)		
学部長	(ナカノ ハジメ) 中野 元 (平成18年1月)	(コイズミ ナオキ) 小泉 尚樹 (平成22年1月)	任期満了に伴う変更 平成22年1月1日(22)
学科長	(コイズミ ナオキ) 小泉 尚樹 (平成21年4月)	(ミヤバヤシ タツヤ) 宮林 達也 (平成22年1月)	任期満了に伴う変更 平成22年1月1日(22)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例)平成19年度に報告済の内容 → (19)

平成22年度に報告する内容 → (22)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて見え消し修正するとともに、上記と同様に「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注)・当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・様式は, 平成19年度開設の4年制の学科の場合(平成22年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画				備 考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
社会福祉学部第一部 ライフ・ウェルネス学科 学士(社会福祉学)	年 4	人 80	年次 人 -	人 320	

- (注)・定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区 分	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平均入学定員 超過率	備 考
	人	人	人	人		
A 入学定員	(-) 80	(-) 80	()	()	1.25 倍	
志願者数	(-) 93	(-) 229	()	()		
受験者数	(-) 87	(-) 229	()	()		
合格者数	(-) 86	(-) 144	()	()		
B 入学者数	(-) 79	(-) 122	()	()		
入学定員超過率 B/A	(-) 0.98	(-) 1.52	()	()		

- (注)・()内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。
 ・「平成22年度」には, 平成22年5月1日現在の状況を記入してください。
 ・「平成19~21年度」には, 確定した数値を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備 考
1年次	[-] 79	[-] 78	[]	[]	
2年次		[-] 122	[]	[]	
3年次			[]	[]	
4年次			[]	[]	
計	[-] 79	[-] 200	[]	[]	

(注)・[]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

- ・留生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・各年度の5月1日現在の状況を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成 21 年度	計 [0] 1	(累積) 計 [0] 79	[0 %] 1.3 %
	うち平成 21 年度入学者 1 人	うち平成 21 年度 79 人	
(主な退学理由) 学力不足			
平成 22 年度	計 [0] 1	(累積) 計 [0] 201	[0 %] 0.5 %
	うち平成 21 年度入学者 1 人	うち平成 21 年度 79 人	
	うち平成 22 年度入学者 0 人	うち平成 22 年度 122 人	
(主な退学理由)			
平成 23 年度	計 []	(累積) 計 []	[%] %
	うち平成 21 年度入学者 人	うち平成 21 年度 人	
	うち平成 22 年度入学者 人	うち平成 22 年度 人	
	うち平成 23 年度入学者 人	うち平成 23 年度 人	
(主な退学理由)			
平成 24 年度	計 []	(累積) 計 []	[%] %
	うち平成 21 年度入学者 人	うち平成 21 年度 人	
	うち平成 22 年度入学者 人	うち平成 22 年度 人	
	うち平成 23 年度入学者 人	うち平成 23 年度 人	
	うち平成 24 年度入学者 人	うち平成 24 年度 人	
(主な退学理由)			

(注)・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者（累積）で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。
 - ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他
- ・「平成22年度」については5月1日現在の状況を記入してください。
- ・「平成19～21年度」には、確定した数値を記入してください。

2 授業科目の概要

< 社会福祉学部第一部 ライフ・ウェルネス学科 >

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単 位 数			専任教員等の配置					備 考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
A (第二) 群 ライフ・ウェルネス 専門科目	基礎演習	1・2・3・4後	1			6	1	1	1		平成22年4月 新規採用 石橋剛士(助教)(22)
	ライフ・ウェルネス入門	1・2・3・4前	2			6	1	1	1		平成22年4月 新規採用 石橋剛士(助教)(22)
	社会福祉原論Ⅰ	1・2・3・4前	2								
	社会福祉原論Ⅱ	1・2・3・4後	2								
	ライフ・ウェルネス特講	2・3・4後	2			6	1	1	1		平成22年4月 新規採用 石橋剛士(助教)(22)
	スポーツ・ウェルネス論	2・3・4前	2					1			
	ソーシャルワーク論Ⅰ	2・3・4前	2								
	ソーシャルワーク論Ⅱ	2・3・4後	2								
	ライフ・ウェルネス演習Ⅰ	3・4後	2			7	1	1	1		平成22年4月 新規採用 石橋剛士(助教)(22)
	ウェルネス・プロモーション論Ⅰ	3・4前	2			1					
	ウェルネス・プロモーション論Ⅱ	3・4後	2			1					
	卒業論文	4通		4		7	1	1	1		平成22年4月 新規採用 石橋剛士(助教)(22)
	ライフ・ウェルネス演習Ⅱ	4前		2		7	1	1	1		平成22年4月 新規採用 石橋剛士(助教)(22)
	ライフ・ウェルネス演習Ⅲ	4後		2		7	1	1	1		平成22年4月 新規採用 石橋剛士(助教)(22)
	アダプティッド・スポーツ論	1・2・3・4前		2		1	1	1			
	倫理とライフ・ウェルネス	1・2・3・4前		2		1					
	アスリートとウェルネス	1・2・3・4後		2		2	1	1	1		平成22年4月 新規採用 石橋剛士(助教)(22)
	心理学Ⅰ	1・2・3・4前		2							
	心理学Ⅱ	1・2・3・4後		2							
	運動学(運動方法学を含む)	1・2・3・4前		2		1					
生理学(運動生理学を含む)	1・2・3・4後		2		1						
衛生学(公衆衛生学を含む)	1・2・3・4前		2								
医学一般Ⅰ	1・2・3・4休 1・2・3・4前		2							担当者の都合により開講時期を 変更(22)	
医学一般Ⅱ	1・2・3・4後		2								
解剖学	1・2・3・4前		2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
A (第二)群 ライフ・ウェルネス専門科目	就労支援論	3・4前		2							
	水俣学	3・4後		2							
	救急処置と運動負荷試験	3・4後		2							
	栄養学	3・4後		2							
	学校保健	3・4前		2							
	精神保健学Ⅰ	3・4後		2							
	精神保健学Ⅱ	3・4前		2							
A (第二)群 ライフ・ウェルネス関連科目	ソーシャル・ウェルフェア系科目群										
	社会学概論Ⅰ	1・2・3・4前		2							
	社会学概論Ⅱ	1・2・3・4後		2							
	ボランティア論	1・2・3・4後		2							
	レクリエーション概論	1・2・3・4前		2				1			
	経済学Ⅰ	1・2・3・4前		2		1					
	経済学Ⅱ	1・2・3・4後		2							
	法学	1・2・3・4後		2							
	日本国憲法	1・2・3・4前 1・2・3・4後		2							他学部とのカリキュラム統一のため、開講時期を変更(21)
	発達心理学	1・2・3・4前		2							
	統計学	1・2・3・4後		2							
	手話Ⅰ	1・2・3・4前		2							
	手話Ⅱ	1・2・3・4後		2							
	点字Ⅰ	1・2・3・4前		2							
	点字Ⅱ	1・2・3・4後		2							
	情報処理入門	1・2・3・4前		2							
	日本社会福祉史Ⅰ	2・3・4休 2・3・4前		2							担当者の都合により開講時期を変更(22)
	日本社会福祉史Ⅱ	2・3・4後		2							
	憲法Ⅰ(統治論)	2・3・4前		2							
	憲法Ⅱ(人権論)	2・3・4後		2							
民法Ⅰ	2・3・4前		2								
民法Ⅱ	2・3・4後		2								

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単 位 数			専任教員等の配置					備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
A (第二) 群 ライフ・ウェルネス関連科目	ソーシャル・ウェルフェア系科目群											
	家族と法	2・3・4前		2								
	障害者と法	2・3・4後		2								
	芸術療法入門	2・3・4前		2								
	ハンセン病講義	2・3・4後		2								
	経済原論Ⅰ	2・3・4前		2		1						
	経済原論Ⅱ	2・3・4後		2		1						
	手話Ⅲ	2・3・4前		2								
	手話Ⅳ	2・3・4後		2								
	外書講読Ⅰ	2・3・4前		2		1						
	外書講読Ⅱ	2・3・4後		2		1						
	社会政策Ⅰ	3・4前		2								
	社会政策Ⅱ	3・4後		2								
	現代の福祉国家	3・4後		2								
	市民と政治	3・4後		2								
	現代行政論	3・4後		2								
	家族援助論	3・4前		2								
	社会福祉法制Ⅰ	3・4前		2								
	社会福祉法制Ⅱ	3・4後		2								
	リハビリテーション論	3・4前		2								
家族社会学Ⅰ	3・4前		2									
家族社会学Ⅱ	3・4後		2									
国際福祉論	3・4前		2									
地域づくりとバリアフリー	3・4前		2									
外書講読Ⅲ	3・4前		2			1						
外書講読Ⅳ	3・4後		2			1						
日本事情特講	3・4後		2									
ウェルネス・プラクティス系科目群												
	スポーツ指導法実習（水泳）	1・2・3・4前 1・2・3・4集		1		2 1	1	1	1			平成22年4月 新規採用 石橋剛士（助教）（22） 教育効果充実のため開講時期を変更（22） 履修者増加が予想されるため、 担当教員を追加（21） 担当：宮林達也（教授） 加藤健一（准教授）

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単 位 数			専任教員等の配置					備 考	
			必修	選択	自由	教授	准授	講師	助教	助手		
A (第二)群 ライフ・ウェルネス関連科目	ウェルネス・プラクティス系科目群											
	武道指導法実習(柔道)Ⅰ	1・2・3・4前		1		1				1		平成22年4月 新規採用 石橋剛士(助教)(22)
	武道指導法実習(柔道)Ⅱ	1・2・3・4後		1		1				1		平成22年4月 新規採用 石橋剛士(助教)(22)
	スポーツ指導法実習(ダンス)Ⅰ	1・2・3・4前		1								
	スポーツ指導法実習(ダンス)Ⅱ	1・2・3・4後		1								
	スポーツ指導法実習(器械運動)	1・2・3・4前		1								
	スポーツ指導法実習(陸上競技)Ⅰ	1・2・3・4前		1								
	スポーツ指導法実習(陸上競技)Ⅱ	1・2・3・4後		1								
	アダプティッド・スポーツ実技	1・2・3・4後		1		1	1	1				
	ソーシャルワーク演習Ⅰ	2・3・4前		1								
	ソーシャルワーク演習Ⅱ	2・3・4前		1				1				
	ソーシャルワーク演習Ⅲ	2・3・4後		1				1				
	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	2・3・4後		1				1				
	スポーツ指導法実習(バレーボール)	2・3・4後 2・3・4前		1								担当者の都合により開講時期を 変更(22)
	スポーツ指導法実習(バスケットボール)	2・3・4前 2・3・4後		1				1				担当者の都合により開講時期を 変更(22)
	スポーツ指導法実習(ソフトボール)	2・3・4後		1		1						
	スポーツ指導法実習(スキー)	2・3・4集		1		2	1	1	1			平成22年4月 新規採用 石橋剛士(助教)(22)
	レクリエーション指導法実習A	2・3・4前		1				1	1			
	レクリエーション指導法実習B	2・3・4後		1		2	1	1				
	キッズスポーツ指導法実習	2・3・4前		1								
	ソーシャルワーク演習Ⅳ	3・4前		1								
	ソーシャルワーク演習Ⅴ	3・4後		1								
	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	3・4前		1								
	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	3・4後		1								
	ソーシャルワーク実習Ⅰ	3・4集		2				1				
	ソーシャルワーク実習Ⅱ	3・4集		2				1				
	野外活動指導法実習(キャンプ)	3・4集		1		2	1	1				
高齢者スポーツ指導法実習	3・4後		1					1				
健康体づくり実習	3・4前		1		1							
ウェルネス・インターンシップ	3・4集		1		2							

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単 位 数			専任教員等の配置					備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
B・C 群等科目	B・C 群科目	文化人類学Ⅱ	3・4後		2							
		政治学Ⅰ	3・4前		2		1					
		政治学Ⅱ	3・4後		2		1					
		情報メディア論Ⅰ	3・4前		2							
		情報メディア論Ⅱ	3・4後		2							
		地域社会学Ⅰ	3・4前		2							
		地域社会学Ⅱ	3・4後		2							
		環境論Ⅱ A (環境と人間社会)	3・4前		2							
		環境論Ⅱ B (環境と人間社会)	3・4後		2							
外国語科目	英語Ⅰ A	1・2・3・4前		1								
	英語Ⅰ B	1・2・3・4後		1								
	英語Ⅱ A	1・2・3・4前		1								
	英語Ⅱ B	1・2・3・4後		1								
	ドイツ語Ⅰ A	1・2・3・4前		1								
	ドイツ語Ⅰ B	1・2・3・4後		1								
	ドイツ語Ⅱ A	1・2・3・4前		1								
	ドイツ語Ⅱ B	1・2・3・4後		1								
	フランス語Ⅰ A	1・2・3・4前		1								
	フランス語Ⅰ B	1・2・3・4後		1								
	フランス語Ⅱ A	1・2・3・4前		1								
	フランス語Ⅱ B	1・2・3・4後		1								
	中国語Ⅰ A	1・2・3・4前		1								
	中国語Ⅰ B	1・2・3・4後		1								
	中国語Ⅱ A	1・2・3・4前		1								
	中国語Ⅱ B	1・2・3・4後		1								
	ロシア語Ⅰ A	1・2・3・4前		1								
	ロシア語Ⅰ B	1・2・3・4後		1								
	ロシア語Ⅱ A	1・2・3・4前		1								
	ロシア語Ⅱ B	1・2・3・4後		1								
スペイン語Ⅰ A	1・2・3・4前		1									

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単 位 数			専任教員等の配置					備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
B・C 群等 科目	外国語科目	スペイン語ⅣA	2・3・4前		1							
		スペイン語ⅣB	2・3・4後		1							
		韓国語ⅢA	2・3・4前		1							
		韓国語ⅢB	2・3・4後		1							
		韓国語ⅣA	2・3・4前		1							
		韓国語ⅣB	2・3・4後		1							
	保健 体育	健康科学A（講義）	1・2・3・4前後 1・2・3・4前		2		2	1	1	1		平成22年4月 新規採用 石橋剛士（助教）(22) 他学部とのカリキュラム統一のため、開講時期を追加（21）
		健康科学BⅠ（実技）	1・2・3・4前		1		2	1	1	1		平成22年4月 新規採用 石橋剛士（助教）(22)
		健康科学BⅡ（実技）	1・2・3・4後		1		2	1	1	1		平成22年4月 新規採用 石橋剛士（助教）(22)
	留 学 生 対 象 科 目	日本語ⅠA	1・2・3・4前 1・2・3・4後 1・2・3・4前		1							他学部とのカリキュラム統一のため、 開講時期を変更（22）
日本語ⅠB		1・2・3・4後		1							他学部とのカリキュラム統一のため、開 講時期を変更（21）	
日本語ⅡA		1・2・3・4前		1								
日本語ⅡB		1・2・3・4後		1								
日本語ⅢA		2・3・4前		1								
日本語ⅢB		2・3・4後		1								
日本語ⅣA		2・3・4前		1								
日本語ⅣB		2・3・4後		1								
日本事情ⅠA		1・2・3・4前		2								
日本事情ⅠB		1・2・3・4後		2		1						
日本事情ⅡA		1・2・3・4後 1・2・3・4前		2							他学部とのカリキュラム統一のため、 開講時期を変更（22）	
日本事情ⅡB		1・2・3・4前 1・2・3・4後		2		1					他学部とのカリキュラム統一のため、 開講時期を変更（22）	
日本事情ⅢA		1・2・3・4前		2								
日本事情ⅢB		1・2・3・4後		2								

(注)・届出書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。

- ・届出時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載いただき、届出時より変更されているものは赤字で見え消し修正いただき、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- ・「配当年次」について、届出時に開講時期を記載する必要がなかった学部等（平成19年度届出以前）についても、届出時の状況を黒字で記載いただき、平成22年5月1日現在の状況を赤字で見え消し修正してください。

(2) 授業科目数

届出時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 11	科目 239	科目 0	科目 250	科目 11 [0]	科目 239 [0]	科目 0 [0]	科目 250 [0]	

(注)・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
	該当なし					

(注)・届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
	該当なし					

(注)・届出時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{届出時の計画の授業科目数の計}} = \frac{0}{250} = 0$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体 合筆登記による誤差のため (平成22年3月19日登記) (22)			
	校舎敷地	51,741.67㎡ 49,395.14㎡	0㎡	0㎡	51,741.67㎡ 49,395.14㎡				
	運動場用地	141,251.50㎡ 147,789.13㎡	0㎡	0㎡	141,251.50㎡ 147,789.13㎡				
	小 計	192,993.17㎡ 197,184.27㎡	0㎡	0㎡	192,993.17㎡ 197,184.27㎡				
	そ の 他	11,963.00㎡ 9,106.14㎡	0㎡	0㎡	11,963.00㎡ 9,106.14㎡				
	合 計	204,956.17㎡ 206,290.41㎡	0㎡	0㎡	204,956.17㎡ 206,290.41㎡				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
		65,391.79㎡ (65,391.79㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	65,391.79㎡ (65,391.79㎡)				
(3) 教室等	講義室				15 室	大学全体 講義室 教育効果を高めるため既存の教室の一部を改修し増設したため (22) 演習室 教育効果を高めるため既存の教室の一部を改修し増設したため (22) 情報処理学習施設 情報処理関連科目の履修者数に応じて配置するため (22)			
	演習室	74 68 室	105 97 室	7 室	58 (補助職員67人)		6 室 (補助職員2人)		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称 社会福祉学部第一部 ライフ・ウェルネス学科			室 数 11 10 室	平成22年4月 専任助教1名を新規採用のため (22)			
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	図書・視聴覚資料 充実のため (22)	
	社会福祉学部第一部 ライフ・ウェルネス学科	105,363 [19,996] 106,952 [20,139] (105,363 [19,996])	125 [40] (125 [40])	0 [0] (0 [0])	385 477 -(385)	0 (0)	0 (0)		
	計	105,363 [19,996] 106,952 [20,139] (105,363 [19,996])	125 [40] (125 [40])	0 [0] (0 [0])	385 477 -(385)	0 (0)	0 (0)		
(6) 図 書 館	面 積	9,631.11 ㎡	閱 覧 座 席 数 897	収 納 可 能 冊 数 1,000,000	大学全体				
(7) 体 育 館	面 積	6,370.7 ㎡	体育館以外のスポーツ施設の概要 テニスコート10面、野球場2面、弓道場、アーチェリー場など			大学全体			
(8) 経費の見積り及び 維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
	教員1人当り研究費等		1,057千円	1,057千円	図書購入費	—千円	2,000千円	2,000千円	
	共同研究費等		5,000千円	5,000千円	設備購入費	—千円	—千円	—千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,014千円	794千円	794千円	794千円	—千円	—千円		
学生納付金以外の維持方法の概要			私立大学等経常経費補助金、資産運用収入、雑収入等						

- (注)・届出時の計画を設置届出書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。
- ・「(3) 教室等」「(5) 図書・設備」等について、届出時に数値を記載する必要がなかった学部等(平成20年度届出以前)については、届出時の数値の記載は不要ですが、平成22年5月1日現在の数値を赤字で記入してください。届出時に数値を記載した学部等(平成21年度届出以降)については、届出時の数値を黒字で記載いただき、平成22年5月1日現在の状況を赤字で見え消し修正してください。
 - ・運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・「(5) 図書・設備」については、上段に完成年度の予定の数値を、下段には平成22年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(22)」を「備考」に赤字で記入してください。
- なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。

4 既設大学等の状況

大学 の 名 称	熊 本 学 園 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	定員 超過率	開設 年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
商学部第一部 商学科	4	220	—	880	学士(商学)	1.24 1.28	昭和29年度	熊本県熊本市 大江二丁目 5番1号	
経営学科	4	150	—	600	学士(経営学)	1.24	昭和59年度		
会計・ファイナンス・マネジメント学科	4	80	—	320	学士(経営学)	1.15	平成17年度		
商学部第二部 商学科	4	—	—	—	学士(商学)	— —	昭和29年度		平成19年度より 学生募集停止
経済学部 経済学科	4	200	—	800	学士(経済学)	1.27 1.31	昭和42年度		
国際経済学科	4	100	—	440	学士(国際経済学)	1.20	平成2年度		平成21年度定員減 120→100 (Δ 20)
リガロミクス学科	4	80	—	320	学士(経済学)	1.26	平成18年度		
外国語学部 英米学科	4	115	—	460	学士(文学)	1.16 1.20	平成6年度		
東アジア学科	4	50	—	220	学士(文学)	1.08	平成6年度		平成21年度定員減 60→50 (Δ 10)
社会福祉学部第一部 社会福祉学科	4	80	—	360	学士(社会福祉学)	1.16 1.16	平成6年度		平成21年度定員減 100→80 (Δ 20)
福祉環境学科	4	80	—	360	学士(福祉環境学)	1.11	平成12年度		平成21年度定員減 100→80 (Δ 20)
子ども家庭福祉学科	4	80	—	320	学士(社会福祉学)	1.21	平成18年度		
ライフ・ウェルネス学科	4	80	—	160	学士(社会福祉学)	1.25	平成21年度		
社会福祉学部第二部 社会福祉学科	4	80	—	360	学士(社会福祉学)	0.58 0.58	平成6年度		平成21年度定員減 100→80 (Δ 20)

(注)・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、既に設置している全ての大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校の学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、平成22年5月1日現在の状況を記入してください。

(専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・設置届出書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。
- ・「定員超過率」には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)の記載は不要です。
- ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<社会福祉学部第一部 ライフ・ウェルネス学科>

(1) 担当教員表

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	小泉尚樹 (55)	平成21年4月	基礎演習 ライフ・ウェルネス入門※ ライフ・ウェルネス特講※ ライフ・ウェルネス演習Ⅰ 卒業論文 ライフ・ウェルネス演習Ⅱ ライフ・ウェルネス演習Ⅲ 倫理とライフ・ウェルネス 外書講読Ⅲ 哲学概論Ⅰ 哲学概論Ⅱ 日本事情ⅠB						
専	教授	宮林達也 (54)	平成21年4月	基礎演習 ライフ・ウェルネス入門※ ライフ・ウェルネス特講※ ライフ・ウェルネス演習Ⅰ 卒業論文 ライフ・ウェルネス演習Ⅱ ライフ・ウェルネス演習Ⅲ アダプティッド・スポーツ論 アスリートとウェルネス 生理学(運動生理学を含む) 健康体づくり論 運動処方 アダプティッド・スポーツ実技 スポーツ指導法実習 (ソフトボール) スポーツ指導法実習(スキー) レクリエーション指導法実習B 野外活動指導法実習(キャンプ) 健康体づくり実習 ウェルネス・インターンシップ 健康科学A(講義) 健康科学BⅠ(実技) 健康科学BⅡ(実技)					スポーツ指導法実習(水泳)	履修者増加が予想されるため、担当科目を追加 (21)
専	教授	北井和利 (60)	平成21年4月	基礎演習 ライフ・ウェルネス入門※ ライフ・ウェルネス特講※ ライフ・ウェルネス演習Ⅰ 卒業論文 ライフ・ウェルネス演習Ⅱ ライフ・ウェルネス演習Ⅲ アスリートとウェルネス 運動学(運動方法学を含む) スポーツ指導法実習(水泳) 武道指導法実習(柔道)Ⅰ 武道指導法実習(柔道)Ⅱ スポーツ指導法実習(スキー) レクリエーション指導法実習B 野外活動指導法実習(キャンプ) ウェルネス・インターンシップ 健康科学A(講義) 健康科学BⅠ(実技) 健康科学BⅡ(実技)						

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	豊田直二 (58)	平成21年4月	基礎演習 ライフ・ウェルネス入門※ ライフ・ウェルネス特講※ ライフ・ウェルネス演習Ⅰ 卒業論文 ライフ・ウェルネス演習Ⅱ ライフ・ウェルネス演習Ⅲ 解剖学 外書講読Ⅱ 環境論ⅠA(自然環境) 環境論ⅠB(自然環境) 自然科学と人間ⅢA(生物学) 自然科学と人間ⅢB(生物学)						
専	教授	中野元 (55)	平成21年4月	基礎演習 ライフ・ウェルネス入門※ ライフ・ウェルネス特講※ ライフ・ウェルネス演習Ⅰ 卒業論文 ライフ・ウェルネス演習Ⅱ ライフ・ウェルネス演習Ⅲ 日本経済とライフ・ウェルネス 経済学Ⅰ 経済原論Ⅰ 経済原論Ⅱ 外書講読Ⅰ						
専	教授	田中節男 (65)	平成21年4月	基礎演習 ライフ・ウェルネス入門※ ライフ・ウェルネス特講※ ライフ・ウェルネス演習Ⅰ 卒業論文 ライフ・ウェルネス演習Ⅱ ライフ・ウェルネス演習Ⅲ 外書講読Ⅳ 政治学Ⅰ 政治学Ⅱ 日本事情ⅡB						
専	教授	橋本公雄 (61)	平成24年4月	ライフ・ウェルネス演習Ⅰ ウェルネス・プロモーション論Ⅰ ウェルネス・プロモーション論Ⅱ 卒業論文 ライフ・ウェルネス演習Ⅱ ライフ・ウェルネス演習Ⅲ スポーツ心理学						
兼任	講師	橋本公雄 (61)	平成22年4月	スポーツ心理学						

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	准教授	加藤健一 (65) (高)	平成21年4月	基礎演習 ライフ・ウェルネス入門※ ライフ・ウェルネス特講※ ライフ・ウェルネス演習Ⅰ 卒業論文 ライフ・ウェルネス演習Ⅱ ライフ・ウェルネス演習Ⅲ アスリートとウェルネス 7ダブテッド・スポーツ実技 スポーツ指導法実習 (バスケットボール) スポーツ指導法実習(スキー) ライフ・ウェルネス指導法実習A ライフ・ウェルネス指導法実習B 野外活動指導法実習(キャンプ) 健康科学A(講義) 健康科学BⅠ(実技) 健康科学BⅡ(実技)					スポーツ指導法実習(水泳)	履修者増加が予想されるため、担当科目を追加(21)
専	准教授	今吉光弘 (55)	平成21年4月	アダプティッド・スポーツ論 ソーシャルワーク演習Ⅱ ソーシャルワーク演習Ⅲ ソーシャルワーク実習指導Ⅰ ソーシャルワーク実習Ⅰ ソーシャルワーク実習Ⅱ						
専	講師	井上弘人 (57)	平成21年4月	基礎演習 ライフ・ウェルネス入門※ ライフ・ウェルネス特講※ スポーツ・ウェルネス論 ライフ・ウェルネス演習Ⅰ 卒業論文 ライフ・ウェルネス演習Ⅱ ライフ・ウェルネス演習Ⅲ アダプティッド・スポーツ論 アスリートとウェルネス レクリエーション概論 スポーツ指導法実習(水泳) 7ダブテッド・スポーツ実技 スポーツ指導法実習(スキー) ライフ・ウェルネス指導法実習A ライフ・ウェルネス指導法実習B 野外活動指導法実習(キャンプ) 高齢者スポーツ指導法実習 健康科学A(講義) 健康科学BⅠ(実技) 健康科学BⅡ(実技)						
					専	助教	石橋剛士 (29)	平成22年4月	基礎演習 ライフ・ウェルネス入門※ ライフ・ウェルネス特講※ ライフ・ウェルネス演習Ⅰ 卒業論文 ライフ・ウェルネス演習Ⅱ ライフ・ウェルネス演習Ⅲ アスリートとウェルネス スポーツ指導法実習(水泳) 武道指導法実習(柔道)Ⅰ 武道指導法実習(柔道)Ⅱ 7ダブテッド・スポーツ実技 スポーツ指導法実習(スキー) 健康科学A(講義) 健康科学BⅠ(実技) 健康科学BⅡ(実技)	平成22年4月 新規採用(22)

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	宮北隆志 (56)	平成21年4月	ライフ・ウェルネス入門※ 生活環境論 地域づくりとバリアフリー 環境論ⅡA(環境と人間社会) 環境論ⅡB(環境と人間社会)						
兼任	教授	豊田謙二 (61)	平成21年4月	社会福祉原論Ⅰ 社会福祉原論Ⅱ						
兼任	教授	下地明友 (61)	平成22年4月	ライフ・ウェルネス特講※ 精神保健学Ⅰ 精神保健学Ⅱ						
兼任	教授	井上勝子 (68)	平成21年4月	アダプティッド・スポーツ論 スポーツ指導法実習(ダンス)Ⅰ スポーツ指導法実習(ダンス)Ⅱ スポーツ指導法実習 (バレーボール) 幼児の指導法実習A キッズスポーツ指導法実習 健康科学BⅠ(実技) 健康科学BⅡ(実技)						
兼任	教授	山崎史郎 (57)	平成21年4月	心理学Ⅰ 心理学Ⅱ 発達心理学						
兼任	教授	守弘仁志 (53)	平成21年4月	社会調査Ⅰ 社会学概論Ⅰ 社会学概論Ⅱ 情報メディア論Ⅰ 情報メディア論Ⅱ						
兼任	教授	小川全夫 (65)	平成22年4月	高齢者福祉論Ⅰ 高齢者福祉論Ⅱ						
兼任	教授	東 俊裕 (56)	平成22年4月	障害児・者福祉論Ⅰ 障害児・者福祉論Ⅱ 障害者と法	兼任	講師	金 蘭九 (58)	平成22年4月	日本社会福祉史Ⅱ	教育課程の充実を図るため、担当者を追加(22)
					兼任	教授	良永彌太郎 (65)		障害児・者福祉論Ⅰ 障害児・者福祉論Ⅱ	
兼任	教授	堀 正嗣 (51)	平成23年4月	ソーシャルワーク方法論Ⅳ						
兼任	教授	河野正輝 (67)	平成23年4月	社会保障論Ⅰ 社会保障論Ⅱ						
兼任	教授	花田昌宜 (56)	平成22年4月	就労支援論 水俣学 ハンセン病講義 社会政策Ⅰ 社会政策Ⅱ 現代の福祉国家						

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	大江正昭 (61)	平成21年4月	日本国憲法 憲法Ⅰ(統治論) 憲法Ⅱ(人権論) 市民と政治						
兼任	教授	山本尚友 (62)	平成21年4月	日本社会福祉史Ⅰ 日本社会福祉史Ⅱ 部落解放論Ⅰ 部落解放論Ⅱ					ハンセン病講義	教育課程の充実を図るため、担当科目を追加(22)
兼任	教授	大野哲夫 (60)	平成22年4月	ハンセン病講義 社会心理学Ⅰ 社会心理学Ⅱ						
兼任	教授	佐藤勇治 (54)	平成23年4月	日本事情特講						
兼任	教授	中野裕治 (65)	平成23年4月	日本事情特講						
兼任	教授	赤井恵子 (53)	平成21年4月	文章論 (作文、レポート、論文、新聞) 言語と文化Ⅰ 言語と文化Ⅱ						
兼任	教授	尾崎 勇 (62)	平成21年4月	文章論 (作文、レポート、論文、新聞) 言語と文化Ⅰ 言語と文化Ⅱ						
兼任	教授	山中 進 (65)	平成21年4月	地理学概論Ⅰ 地理学概論Ⅱ 日本事情ⅠA						
兼任	教授	坂口 潮 (64)	平成21年4月	自然科学と人間ⅡA(化学) 自然科学と人間ⅡB(化学) 日本事情ⅢA						
兼任	教授	田中 均 (54)	平成22年4月	芸術と表現Ⅰ 芸術と表現Ⅱ						
兼任	教授	篠塚敏生 (69)	平成22年4月	西洋史概論Ⅰ 西洋史概論Ⅱ						
兼任	教授	伊藤良高 (54)	平成23年4月	現代教育論Ⅰ 現代教育論Ⅱ						
兼任	教授	原田正純 (74)	平成23年4月	環境論ⅡA(環境と人間社会) 環境論ⅡB(環境と人間社会)						平成22年3月 原田正純教授が経理 丸山正巳教授が科目を追加して 担当するため、支障ない(2)
兼任	教授	西園寺明治 (64)	平成21年4月	英語ⅡA 英語ⅡB						

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	太田丈太郎 (43)	平成21年4月	ロシア語ⅠA ロシア語ⅠB ロシア語ⅡA ロシア語ⅡB ロシア語ⅢA ロシア語ⅢB ロシア語ⅣA ロシア語ⅣB						
兼任	教授	岡村 一 (55)	平成21年4月	スペイン語ⅠA スペイン語ⅠB スペイン語ⅢA スペイン語ⅢB スペイン語ⅣA スペイン語ⅣB					スペイン語ⅡA スペイン語ⅡB	田代クリスティーナ兼任講師の就任辞退に伴い、担当科目を追加 (21)
兼任	教授	原口行雄 (60)	平成22年4月	英語ⅢA 英語ⅢB						
兼任	教授	木下隆雄 (61)	平成22年4月	英語ⅣA 英語ⅣB					英語ⅢA 英語ⅢB	教育課程の充実を図るため、担当科目を追加 (22)
兼任	准教授	黒木邦弘 (39)	平成22年4月	ソーシャルワーク方法論Ⅰ ソーシャルワーク方法論Ⅱ						
兼任	准教授	山西裕美 (45)	平成22年4月	家族援助論 家族社会学Ⅰ 家族社会学Ⅱ 社会調査Ⅱ						
兼任	准教授	高林秀明 (39)	平成21年4月	地域福祉論Ⅰ 地域福祉論Ⅱ ソーシャルワーク方法論Ⅲ ボランティア論						
兼任	准教授	高倉統一 (47)	平成21年4月	法学 社会福祉法制Ⅰ 社会福祉法制Ⅱ						
兼任	准教授	陳 宇澄 (45)	平成22年4月	民法Ⅰ 民法Ⅱ 家族と法						
兼任	准教授	吉津晶子 (41)	平成22年4月	芸術療法入門						
兼任	准教授	小城義也 (62)	平成23年4月	日本事情特講						
兼任	准教授	筒井久美子 (38)	平成23年4月	日本事情特講						

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	Joseph George Tonei (47)	平成23年4月	日本事情特講						
兼任	准教授	土井文博 (43)	平成21年4月	日本事情特講 日本事情ⅡA						
兼任	准教授	Kirk Masden (50)	平成23年4月	日本事情特講						
兼任	准教授	相藤絹代 (57)	平成22年4月	ソーシャルワーク演習Ⅰ ソーシャルワーク演習Ⅳ ソーシャルワーク演習Ⅴ ソーシャルワーク実習指導Ⅲ ソーシャルワーク実習Ⅰ ソーシャルワーク実習Ⅱ						
兼任	准教授	和田 要 (60)	平成23年4月	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ ソーシャルワーク実習Ⅰ ソーシャルワーク実習Ⅱ		教授				平成21年4月1日昇格 (2)
兼任	准教授	杉本 学 (38)	平成21年4月	部落解放論Ⅰ 部落解放論Ⅱ						
兼任	准教授	川田亮一 (49)	平成21年4月	文章論 (作文、レポート、論文、新聞) 言語と文化Ⅰ 言語と文化Ⅱ						
兼任	准教授	隈井泰樹 (51)	平成21年4月	自然科学と人間ⅠA (物理学) 自然科学と人間ⅠB (物理学) 日本事情ⅢA						
兼任	准教授	小川弘和 (40)	平成22年4月	日本史概論Ⅰ 日本史概論Ⅱ						
兼任	准教授	長友敬一 (48)	平成23年4月	倫理学概論Ⅰ 倫理学概論Ⅱ						
兼任	准教授	萩原修子 (42)	平成23年4月	文化人類学Ⅰ 文化人類学Ⅱ						
兼任	准教授	吉川勝正 (50)	平成21年4月	英語ⅡA 英語ⅡB					英語ⅠA 英語ⅠB	教育課程の充実を図るため、担当科目を追加 (2)

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	八木昭臣 (53)	平成21年4月	ドイツ語ⅠA ドイツ語ⅠB ドイツ語ⅡA ドイツ語ⅡB ドイツ語ⅢA ドイツ語ⅢB ドイツ語ⅣA ドイツ語ⅣB						
兼任	准教授	佐藤正年 (61)	平成21年4月	フランス語ⅠA フランス語ⅠB フランス語ⅡA フランス語ⅡB フランス語ⅢA フランス語ⅢB フランス語ⅣA フランス語ⅣB						
					兼任	准教授	塩入すみ (48)	平成22年4月	日本語ⅠA 日本語ⅠB 日本語ⅡA 日本語ⅡB 日本語ⅢA 日本語ⅢB 日本語ⅣA 日本語ⅣB	教育課程の充実を図るため、担当者を追加(22)
兼任	講師	中村俊也 (49)	平成22年4月	ソーシャルワーク論Ⅰ ソーシャルワーク論Ⅱ 福祉管理運営論		准教授				平成21年4月1日昇格(22)
兼任	講師	出川聖尚子 (41)	平成22年4月	児童福祉論Ⅰ 児童福祉論Ⅱ		准教授				平成21年4月1日昇格(22)
兼任	講師	中敷領孝能 (44)	平成21年4月	統計学						
兼任	講師	吉永心一 (46)	平成21年4月	日本事情ⅡA						
兼任	講師	上村宏一郎 (51)	平成21年4月	アダプティッド・スポーツ論 アダプティッド・スポーツ実技						
兼任	講師	玉垣均 (50)	平成21年4月	アダプティッド・スポーツ論 リハビリテーション論						
兼任	講師	東利雄 (44)	平成21年4月	アダプティッド・スポーツ論						
兼任	講師	山本行文 (54)	平成21年4月	アダプティッド・スポーツ論 アダプティッド・スポーツ実技						

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	渡辺充伸 (45)	平成21年4月	アダプティッド・スポーツ論 救急処置と運動負荷試験						
兼任	講師	北野隆雄 (57)	平成21年4月	衛生学(公衆衛生学を含む)						
兼任	講師	大森久光 (47)	平成21年4月	医学一般I	兼任	講師	早野恵子 (57)	平成22年4月	医学一般I	平成22年3月 大森久光兼任講師就任のため平成22年度より担当者の変更(22)
					兼任	講師	杉本啓介 (39)	平成22年4月	医学一般I	
兼任	講師	土亀直俊 (61)	平成21年4月	医学一般II						
兼任	講師	富口静二 (53)	平成21年4月	医学一般II						
兼任	講師	佐藤正弘 (48)	平成22年4月	ヘルスアンドウェルネス						
兼任	講師	丸谷浩介 (37)	平成22年4月	公的扶助論	兼任	講師	柴田 滋 (59)	平成22年4月		平成22年3月 丸谷浩介兼任講師就任辞退のため平成22年度より担当者の変更(22)
兼任	講師	唐津邦利 (70)	平成21年4月	測定評価 スポーツ指導法実習 (器械運動) 健康科学B I (実技) 健康科学B II (実技)						
兼任	講師	加来克幸 (51)	平成23年4月	医療福祉論						
兼任	講師	福島正剛 (55)	平成23年4月	福祉行財政論						
兼任	講師	鴻江圭子 (57)	平成23年4月	福祉管理運営論						
兼任	講師	砂川真澄 (50)	平成23年4月	司法福祉論						
兼任	講師	紫藤千子 (46)	平成23年4月	権利擁護と成年後見制度						
兼任	講師	熊川嘉一郎 (48)	平成23年4月	就労支援論						

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	高木昭宏 (46)	平成23年4月	救急処置と運動負荷試験						
兼任	講師	原 三郎 (37)	平成23年4月	救急処置と運動負荷試験						
兼任	講師	北野直子 (57)	平成23年4月	栄養学						
兼任	講師	古賀由紀子 (50)	平成23年4月	学校保健						
兼任	講師	磯谷明德 (53)	平成21年4月	経済学Ⅱ						
兼任	講師	小野真理子 (54)	平成21年4月	手話Ⅰ 手話Ⅱ 手話Ⅲ 手話Ⅳ						
兼任	講師	松永 朗 (71)	平成21年4月	手話Ⅰ 手話Ⅱ 手話Ⅲ 手話Ⅳ						
兼任	講師	森岡秀幸 (60)	平成21年4月	点字Ⅰ 点字Ⅱ						
兼任	講師	松野了二 (60)	平成21年4月	情報処理入門						
					兼任	講師	中西直樹 (48)	平成22年4月	日本社会福祉史Ⅰ	教育課程の充実を図るため、担当者を追加(22)
兼任	講師	鈴木桂樹 (53)	平成23年4月	現代行政論						
兼任	講師	平野裕二 (41)	平成23年4月	国際福祉論						
兼任	講師	奥山幸男 (61)	平成21年4月	スポーツ指導法実習 (陸上競技)Ⅰ スポーツ指導法実習 (陸上競技)Ⅱ					健康科学BⅠ 健康科学BⅡ	教育課程の充実を図るため、担当科目を追加(22)
兼任	講師	田中邦子 (61)	平成22年4月	レクリエーション指導法実習A						
					兼任	講師	八田茂樹 (58)	平成22年4月	地理学概論Ⅰ 地理学概論Ⅱ	教育課程の充実を図るため、担当者を追加(22)

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	丸山定巳 (69)	平成23年4月	地域社会学Ⅰ 地域社会学Ⅱ	兼任	教授			環境論ⅡA (環境と人間社会) 環境論ⅡB (環境と人間社会)	平成22年4月 本学社会福祉学部に 就任(22) 平成22年3月 原田正純兼任教授就 任辞退のため担当科 目を追加(22)
兼任	講師	小園敏幸 (68)	平成21年4月	英語ⅠA 英語ⅠB						
兼任	講師	山田章則 (68)	平成21年4月	英語ⅠA 英語ⅠB						
兼任	講師	大熊敏子 (61)	平成21年4月	フランス語ⅠA フランス語ⅠB フランス語ⅡA フランス語ⅡB フランス語ⅢA フランス語ⅢB フランス語ⅣA フランス語ⅣB						
兼任	講師	濱田 明 (47)	平成21年4月	フランス語ⅠA フランス語ⅠB フランス語ⅡA フランス語ⅡB フランス語ⅢA フランス語ⅢB フランス語ⅣA フランス語ⅣB						
兼任	講師	Ferrero Yves Pierre (51)	平成21年4月	フランス語ⅠA フランス語ⅠB フランス語ⅡA フランス語ⅡB フランス語ⅢA フランス語ⅢB フランス語ⅣA フランス語ⅣB						
兼任	講師	堀江智子 (51)	平成21年4月	中国語ⅠA 中国語ⅠB 中国語ⅢA 中国語ⅢB						
兼任	講師	伊禮智香子 (44)	平成21年4月	中国語ⅡA 中国語ⅡB 中国語ⅣA 中国語ⅣB						
兼任	講師	田代カスティーナ (67)	平成21年4月	スペイン語ⅡA スペイン語ⅡB						就任辞退(21) 岡村一兼任教授が科 目を追加して担当す るため、支障はない。

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	朴永奎 (42)	平成21年4月	韓国語ⅠA 韓国語ⅠB 韓国語ⅢA 韓国語ⅢB	兼任 兼任	講師 准教授				平成22年3月 本学外国語学部臨時 引き続き授業を担当する ので支障はない(22) 本学外国語学部 に就任(21)
兼任	講師	佐々木正徳 (31)	平成21年4月	韓国語ⅡA 韓国語ⅡB	兼任	講師	入江友佳子 (25)	平成22年4月	韓国語ⅡA 韓国語ⅡB	松岡雄太兼任講師辞任の ため担当者の変更(22)
					兼任	講師	松岡雄太 (30)	平成21年4月	韓国語ⅡA 韓国語ⅡB	平成22年3月 松岡雄太兼任講師辞任 就任辞退(21)
兼任	講師	田中節子 (59)	平成22年4月	韓国語ⅣA 韓国語ⅣB						
兼任	講師	則元志郎 (55)	平成21年4月	健康科学BⅠ(実技) 健康科学BⅡ(実技)						
兼任	講師	馬場良二 (54)	平成21年4月	日本語ⅠA 日本語ⅠB 日本語ⅢA 日本語ⅢB						
兼任	講師	松本妙子 (56)	平成21年4月	日本語ⅡA 日本語ⅡB 日本語ⅣA 日本語ⅣB					日本語ⅠA 日本語ⅠB 日本語ⅢA 日本語ⅢB	教育課程の充実を 図るため、担当科 目を追加(22)
兼任	講師	牧野洋一 (74)	平成21年4月	日本事情ⅠA						平成22年3月 牧野洋一兼任講師辞任 山中進兼任教授が科目を 追加して担当するため、支 障はない(22)
兼任	講師	Jeffry Joseph Gayman (41)	平成21年4月	日本事情ⅡB						
兼任	講師	浦本裕之 (49)	平成21年4月	日本事情ⅢB						

(注)・設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。

なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈表題〉を「共通」とし、表を分けて作成してください。

- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
- ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
- ・ 年齢は、就任年度に関わりなく、「届出時の計画」には開設時現在の満年齢を、「変更状況」には平成22年5月1日現在の満年齢を記入してください。
- ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。

(2) 専任教員数

届出時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
7 (6)	2 (2)	1 (1)	0 (0)	10 (9)	0 (0)	7 [0]	2 [0]	1 [0]	1 [1]	11 [1]	0 [0]	

(注)・「届出時の計画」には、届出時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成22年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に届出時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)

(3) 専任教員辞任等の理由

番号	職位	専任教員氏名	辞任(就任辞退を含む)等の理由
		該当なし	

(注)・届出時の計画からの専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注)・上記(3)の教員の辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (22年1月)	該当なし		

- (注)・「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料を添付してください。
- ・ 入学定員超過に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。